本書は、旧製品の取扱説明書を電子化したものです。
一部見えにくい箇所がございます。

記載されている内容はすべて販売当時のものです。
仕様や価格などは、その後予告なしに変更されることがあります。
あらかじめご了承ください。

RE1007561A



262・262W

CASIO

50件のTel番号記憶・アラーム(デイリー・メッセージ・時報)
タイマー・1/100秒ストップウオッチ

DATA BANK
テレメモ50

262・262W
使用説明書

● カレンダーはうるう年および大の月・小の月を自動判別するフルオートカレンダーですので、電池交換時以外は修正不要です。
※「年」は1980年～2019年までセットできます。
● 鳴っている電子ブザーを止めるにはいずれかのボタンを押します。
● 他モードへの切替
ストップウオッチなどを使用中にⒸボタンを押して他のモードにしても、その計測には影響ありません。ただし、ストップウオッチでラップ計測時にこの操作をするとラップは解除されます。
● 自動復帰機能
時刻やアラーム、電話番号のセットで表示を点滅させたままにした場合、2～3分後、自動的にセット前の表示に戻ります。
● モニターアラーム
アラームモードでⒶボタンを押し続けると電子ブザーが鳴ります。

ご使用上の注意

温　　度 ● 直射日光が長くあたったり、高温になる所に放置しないでください。
また、寒い所に長く放置しないでください。
遅れ、進みが生じたり、止まったりすることがあります。また＋60℃以上の所に長時間放置すると液晶パネルに支障をきたすことがありますのでご注意ください。

防 水 性 ● 裏蓋に WATER RESIST または WATER RESISTANT と表示されているもの＝洗顔や雨など日常の使用に耐える構造になっていますが、水泳・入浴・洗車時などでのご使用はお避けください。
● 裏蓋に WATER RESIST または WATER RESISTANT と表示されていないもの＝防汗構造となっておりますが、防水時計ではありませんので、直接、水に触れるようなご使用はお避けください。
● 5気圧防水の場合＝水仕事、水泳などでご使用になる水準です。スキンダイビング、高とび込み、ウインドサーフィンなどでのご使用はお避けください。
● 防水性能を保つために定期的(2～3年を目安に)なパッキン交換をおすすめします。
● この時計は、電池交換の際、防水検査を行ないますので、必ずお買いあげの店あるいは最寄りのカシオサービスセンターにお申しつけください。(特殊な治具を必要とします。)

ショック ● 通常の使用状態でのショックや軽い運動(キャッチボール、テニスなど)には十分耐えますが落としたり、強くぶつけると故障の原因になります。

磁　　気 ● 磁気の影響はありません。

お手入れ ● ケースやバンドの汚れ、汗、水分などは吸湿性のよい柔らかい布でふき取り、常に清潔にしてご使用ください。金属バンドについては時々、柔らかい歯ブラシなどによって、石けん水でスキ間にたまった汚れを部分洗いすることをおすすめします。
汚れたままですとサビたり、衣類の袖口を汚したり、皮ふの弱い方はかぶれたりする場合があります。

薬 品 類 ● 水銀や化学薬品(シンナー、ガソリン、各種溶剤、またはそれらを含有しているクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類)が付着するとケース、バンドなどに変色や破損を生ずる場合がありますのでご注意ください。

保　　管 ● 長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などをふき取り、高温、多湿の場所をさけて保管してください。

バ ン ド ● バンドは指が1本入る程度の余裕をもたせてください。

電池交換について

最初の電池 ● 工場出荷時にモニター用電池が組み込まれておりますので、記載された電池寿命に満たないうちに切れることがあります。

消　　耗 ● 電池が消耗しますと「時刻の狂いが目立ったり」「表示が見にくくなったり」「消えたり」します。
消耗した電池を使っていると故障の原因になりますので、お早めに交換してください。

電池交換 ● 電池交換は必ずお買上げ店または最寄りのカシオサービスセンターにお申しつけください。
電池は必ず当社指定の専用電池と交換してください。指定以外の電池を使用しますと故障の原因となる場合があります。

データの保護について

● 電池交換をするとメモリーした電話番号が消えます。
● 故障、修理、電池交換などに起因するデータの変化・消失による、損害および逸失利益などにつきましては、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。なお、大切なデータなどは付属の備忘録などに記録しておくようおすすめします。

液晶パネルの交換について

液晶パネルは約7年を過ぎますと数字や文字が読みにくくなる場合があります。その時はお買上げ店または最寄りのカシオサービスセンターに交換をお申しつけください。実費にて申し受けます。

製品仕様

水晶発振周波数：32,768Hz
常温携帯精度：平均月差±15秒以内
表示方式：FE型液晶デジタル表示
基本機能：時・分・秒・年(西暦下2桁)・月・日・曜日
テレメモ機能：電話番号などを50件までメモリー(アルファベット6文字、数字12桁)自動編集機能
アラーム機能：アラーム1(デイリーアラーム)　セット＝時・分　電子ブザー＝20秒間
アラーム2～5(メッセージアラーム)　セット＝月・日・時・分およびメッセージ
電子ブザー、メッセージ＝20秒間
時報　毎正時に2回電子ブザーで報知
タイマー機能：計測単位＝1/10秒　セット単位＝分　電子ブザー＝10秒間
計測範囲＝60分　リピート計測
ストップウオッチ機能：計測単位＝1/100秒　計測範囲＝23時間59分59秒99(24時間計)
計測機能＝通常計測、積算計測、ラップ計測、1・2着同時計測
セット機構：時刻・カレンダーセット機構、秒合わせ機構(±30秒クリア)
アラームセット機構、テレメモセット機能、タイマーセット機能
その他：自動復帰機能　モニターアラーム　12/24時間制表示切替え　フルオートカレンダー
主要回路素子：音叉型高性能水晶振動子　ワンチップC/MOS:LSI
使用電池：CR-1616(電池別途販売)
電池寿命：約2年(1日当りランプ1秒点灯、電子ブザーを30秒使用した場合)

タイマーの使い方……操作のしくみにしたがってⓒボタンを押し、タイマーモードにします。

タイマーは分単位で最大60分までセットでき、セット時間が経過すると10秒間電子ブザーが鳴ります。



● セットのしかた

(計測ストップ中に)Ⓐボタンを押すごとに持ち時間が＋1分され、Ⓛボタンを押すごとに−1分されますので、ⒶまたはⓁボタンで持ち時間をセットします。

※押し続けると早送りされます。

※0分のときⓁボタンを押すと60分がセットされます。

● 計測のしかた

セットが終わったらⒻボタンを押すと減算計測を開始し、残り時間を1/10秒単位で表示します。減算計測中Ⓕボタンはスタート／ストップボタンとなり、減算計測をストップさせることができます。サッカーなどロスタイムのある試合時間の計測に便利です。

● リピート（繰り返し計測）

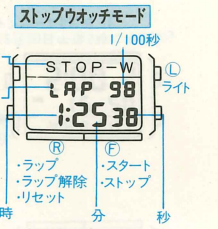
計測の途中で最初からやり直すときは計測をストップさせ、Ⓡボタンを押します。

また、タイムアップ後(のこり時間0)は計測前にセットした時間を表示しますので、同じ時間を何回も計測するとき便利です。

ストップウオッチの使い方……操作のしくみにしたがってⓒボタンを押し、ストップウオッチモードにします。

ストップウオッチは1/100秒単位で23時間59分59秒99(24時間計)まで計測でき、以後自動的に0に戻って計測し続けます。

★計測のしかた……Ⓕ、Ⓡボタンを押すごとに操作確認音が鳴ります。



● 通常の計測

Ⓕ ⟹ Ⓕ ⟹ Ⓡ

スタート　ストップ　リセット

※積算計測……ロスタイムのある場合にはストップ後リセットせずに再スタート(Ⓕボタンを押す)すれば表示タイムに引き続き計測をはじめます。

● ラップタイム(途中経過時間)の計測

Ⓕ ⟹ Ⓡ ⟹ Ⓡ ⟹ Ⓕ ⟹ Ⓡ

スタート　ラップ計測　ラップ解除　ストップ　リセット

● 1着・2着のタイム計測

Ⓕ ⟹ Ⓡ ⟹ Ⓕ ⟹ Ⓡ ⟹ Ⓡ

スタート　1着がゴール(1着タイム表示)　2着がゴール　2着タイム表示　リセット

秒の合わせ方……30秒以内の遅れ進みの修正

月に1度ぐらいこの「秒合わせ」をしていただくと時計はいつも正確です。



(1)時刻・カレンダーモードのとき、Ⓑボタンを押すと「秒」が点滅します。

(2)時報に合わせてⒶボタンを押すと「秒」が点滅しながら00からスタートします。

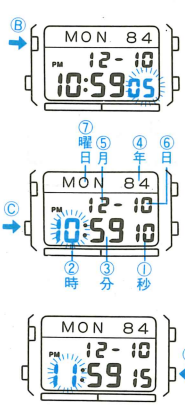
秒表示が00〜29のときは切捨てられ、30〜59のときは1分くりあがって、00秒からスタートします。

※時報は「時報サービス電話117番」が便利です。

(3)Ⓑボタンを押すと点滅は止まります。

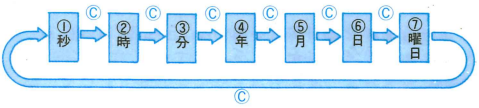
時刻・カレンダーの合わせ方

電池交換後などで時刻やカレンダーが合っていない場合は以下の方法で合わせてください。



(1)時刻・カレンダーモードのとき、Ⓑボタンを押すと「秒」が点滅します。

(2)Ⓒボタンを押すごとに点滅個所が以下の順で移動します。点滅個所がセット可能ですので、Ⓒボタンでセットしたい個所を選びます。

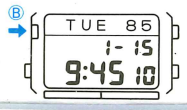


(3)(点滅個所が)Ⓐボタンを押すごとに1つずつ進み、Ⓛボタンを押すごとに1つずつ戻ります。それぞれ押し続けると早送りができます。

Ⓒボタンでセットしたい個所を選び、Ⓐボタン、Ⓛボタンで表示をセットするという操作をくりかえしおこない、時刻・カレンダーを合わせてください。

注) 時のセットのとき午前(不点灯)/午後(PM)、24時間制にご注意ください。

(4)セットが終わったら、(どの個所が点滅していても)Ⓑボタンを押すと点滅が止まります。



このたびは、カシオデジタルウオッチをお買いあげくださいましてありがとうございました。末永くご愛用いただくために、この説明書をよくお読みいただき正しくお取扱いくださいますようお願い申しあげます。

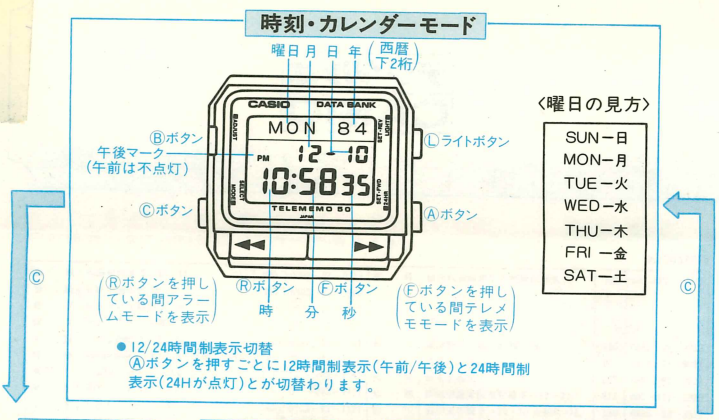
なお、この使用説明書は大切に保存し、必要に応じてご覧ください。

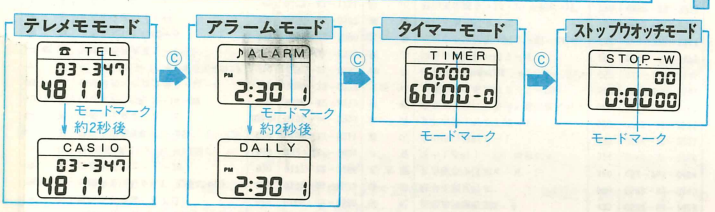
時計のお取扱いで、万一、誤ったボタン操作を行なっても、製品に障害を与えることは一切ありません。この時計の特長、機能を十分使いこなしていただくためにも、ご納得のゆくまでお試しください。

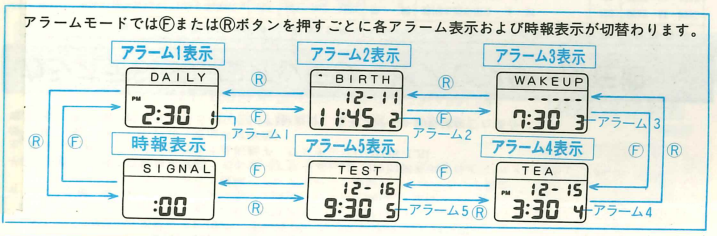
操作のしくみと表示の見方

Ⓒボタンを押すごとに以下の順でモードが切替わります。（押すごとに確認音が鳴ります）

※詳しくは各機能の項目をご覧ください。





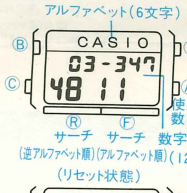


テレメモ機能の使い方……操作のしくみにしたがってⒸボタンを押しテレメモモードにします。

テレメモ機能はアルファベット６文字、数字12桁までの電話番号を50件までメモリーできます。

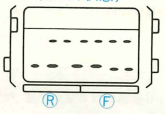
テレメモモードでⒻまたはⓇボタンを押すごとにメモリーされている電話番号がアルファベット順に表示されます。（自動編集機能）

※ⒻまたはⓇボタンとも押し続けると早送りができます。

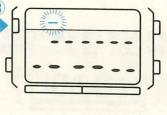


● メモリーのしかた

(1)ⒻまたはⓇボタンを押してリセット状態（右図参照）または修正したい番号を表示させます。



(2)Ⓑボタンを押すとアルファベット１桁目が点滅します。このときⒸボタンを押すごとに点滅個所がアルファベット１桁目から数字12桁目まで１桁ずつ移動します。点滅個所がセット可能です。

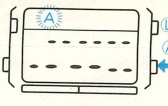


(3)ⒶまたはⓁボタンでアルファベットおよび番号をセットします。

● アルファベット

アルファベットはⒸボタンでアルファベット部を点滅させ、ⒶまたはⓁボタンで表示をセットします。

※ⒶまたはⓁボタンを押すごとに以下の順でアルファベットが切替わります。

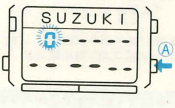


Ⓛ
ブランク⇆A⇆B⇆C⇆……⇆X⇆Y⇆Z⇆●
Ⓐ

● 番号

番号はⒸボタンで数字部を点滅させ、ⒶまたはⓁボタンで番号をセットします。

※ⒶまたはⓁボタンを押すごとに以下の順で数字が切替わります。



Ⓛ
■⇆0⇆1⇆2⇆……⇆7⇆8⇆9⇆ブランク
Ⓐ

Ⓒボタンでセット個所を点滅させ、ⒶまたはⓁボタンで番号をセットするという操作をくりかえしおこないます。

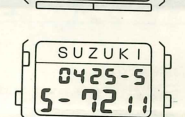
(4)セットが終わったらⒷボタンを押すと〝自動編集〟（◇SETを表示）がおこなわれ、メモリーした番号がアルファベット順に並びかえられます。これでセット完了です。



※自動編集はアルファベットの６文字を１桁目から比較しておこなわれ、順序はブランク、A～Z、●の順となります。

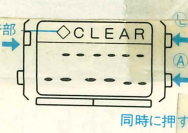
〈連続メモリー〉

１度に数件の番号をメモリーさせるときは、(3)の操作で番号をセットした後、ⒻまたはⓇボタンを押すとリセット状態またはメモリーされている番号が点滅状態で表示されます。メモリーしたい番号を(3)の操作をくりかえしおこなってセットします。セットが終わったら、最後にⒷボタンを押します。



● リセット（メモリーした番号などの消去）

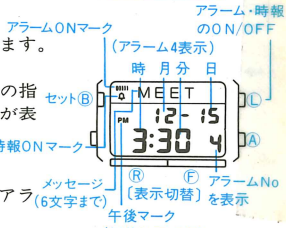
ⒻまたはⓇボタンを押してリセットしたい番号を表示させ、Ⓑボタンを押します。このとき（表示が点滅）、Ⓐ、Ⓛボタンを同時に押すとメッセージ部に「◇CLEAR」が約１秒間表示されて、表示内容がリセットされます。リセットが終わったら、Ⓑボタンを押します。



アラームの使い方……操作のしくみにしたがってⓒボタンを押し、アラームモードにします。

本機のアラーム機能にはデイリーアラーム(1つ)、メッセージアラーム(4つ)、時報があります。

アラームモード



● デイリーアラーム(アラーム1表示)

……毎日指定した時間に20秒間電子ブザーが鳴ります。

● メッセージアラーム(アラーム2～5表示)

……「月・日・時・分」を指定できますので、指定日の指定時間にメッセージ(アルファベット6文字)が表示され、電子ブザーが20秒間鳴ります。

使用例) ①誕生日、結婚記念日など
②ミーティング、デートなど

※「月・日」を指定しない場合は毎日鳴るデイリーアラームとなります。

● 時報

……毎正時(00分のとき)に〝ピッピッ〟と電子ブザーで知らせます。

● デイリーアラームのセット

(1)ⒻまたはⓇボタンを押してアラーム1表示にし、Ⓑボタンを押すと「時」が点滅します。



(2)Ⓒボタンを押すごとに点滅個所が右図のように移動します。点滅個所がセット可能です。



(3)Ⓐボタンを押すごとに点滅個所が1つずつ進み、Ⓛボタンを押すごとに1つずつ戻りますので、ⒶまたはⓁボタンで鳴らしたい時刻にセットします。

※それぞれ押し続けると早送りができます。



(4)Ⓑボタンを押すと点滅は止まり、アラームONマーク(🔔)が点灯してセット完了です。



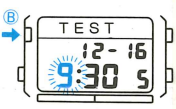
● メッセージアラームのセット

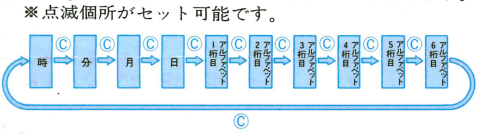
(1)ⒻまたはⓇボタンを押してアラーム2～5表示にします。



(2)Ⓑボタンを押すと「時」が点滅します。このときⒸボタンを押すごとに以下のように点滅個所が移動します。

※点滅個所がセット可能です。



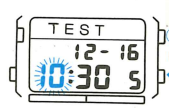


(3)ⒶまたはⓁボタンで表示をセットします。

「時・分・月・日」

……(点滅個所が)Ⓐボタンを押すごとに1つずつ進みⓁボタンを押すごとに1つずつ戻ります。それぞれ押し続けると早送りができます。

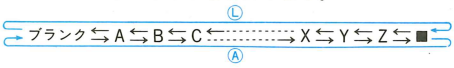
※「月・日」を指定しないとき(デイリーアラームとして使用)は「月・日」を「----」にしておきます。



「メッセージ」

……(点滅個所が)Ⓐ、Ⓛボタンを押すごとに以下の順でアルファベットが切替わります。





(4)Ⓑボタンを押すと点滅は止まり、アラームONマーク(🔔)が点灯してセット完了です。

これで指定日の指定時間にメッセージとともに電子ブザーが20秒間鳴ります。

㊟メッセージは時刻・カレンダーモードのときのみ表示されます。

㊟メッセージアラームでは「月・日」を完全にセットしないと〝デイリーアラーム〟として毎日、指定時刻に電子ブザーが鳴ります。



「12月20日午後5時に手伝い」をアラーム5にセット

〈アラームの連続セット〉

アラームのセット中(表示が点滅)にⒻまたはⓇボタンを押すごとにアラーム表示が切替わります。(時報表示を除く)このとき「時」が点滅していますので時刻およびメッセージをセットする(3)の操作をくりかえしおこないます。すべてセットが終わったら、Ⓑボタンを押します。





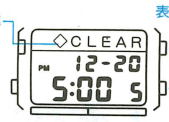
〈メッセージクリア〉

メッセージアラームで、セットしたメッセージをクリアしたいときは(3)の操作で、アルファベット部が点滅しているときに、Ⓐ、Ⓛボタンを同時に押します。

「◇CLEAR」が約1秒間表示され、メッセージがクリアされます。

Ⓑボタンを押すとメッセージ部には「♪ALARM」が表示されます。

これで指定日の指定時間に電子ブザーが鳴っても、メッセージは表示されません。



● アラーム、時報のON/OFF

各アラーム表示(アラーム1～5)、時報表示のとき、Ⓛボタンを押すごとにアラームONマーク(🔔)、時報ONマーク(🔔)が点灯、不点灯をくりかえします。アラームONマークまたは時報ONマークが点灯しているときがONの状態です。

